

自然観察学習園 ってご存知ですか?

みなさんは西運動場をご存知ですか? そう、体育館とプールと芝生のあるところです。

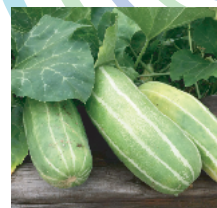
では、芝生の脇に植物が沢山育っているのをご存知ですか?
そこでは季節の花や、季節の野菜、お米が育てられています。お花はご存知でも、お野菜を育てていることまではご存知ないかもしれませんね。実は、お茶の木もあるんですよ。
子どもたちに聞いてみてください、学校でどこが面白いのか。どんな場所が好きか。もしかして『自然観察学習園』と言いませんか?



『自然観察学習園』は、今から15年前に、当時の子どもたち、保護者、教職員と地域の方々によって作られました。子どもたちが自然に触れ合える場所を作ろう、自然について教科書で学ぶのではなく、本物を見て、触って、匂いを感じてほしい、という願いが込められています。その願いは叶い、子どもたちは、授業の一環で『自然観察学習園』に来て、いろいろな虫や野菜に触れています。学年によっては、野菜の種まきをしたり、お米を育てたり、育てた野菜を調理したりもしています。

そんな『自然観察学習園』は学校の管理の元、『地域園芸クラブ』と共に運営を行っています。会員は、元PTA・地域の方々・現PTAの50名ほどの有志によって構成されています。月に三度の活動日を設けており、その日に都合のつくメンバーで草花のお世話や、種まき、収穫も行っています。

『自然観察学習園』の植物を守るため、交代で水やりもしています。実は、学校のお餅つきで振舞われている美味しいお漬物になる野菜たちも学校で育てており、園芸クラブのメンバーでお漬物を作っているんですよ。毎年好評で、すぐに売り切れてしまうので有名ですね。また今年の秋祭りでは『勝間南瓜の春巻』の販売もさせていただきました。優しい味がとても好評で、嬉しいことに好き嫌いの多いお子さんが喜んで食べてくださったなどということもありました。



『地域園芸クラブ』は主に、なにわの伝統野菜、春・秋の七草、いちごや大根、かぼちゃ、きゅうり、トマトなどの季節の野菜を育てたりしています。『辻利』からいただいたお茶の木や、『カゴメ』からいただいたトマト「凛々子」も育てています。

また、園芸クラブのアドバイザーのお誘いで、ハルカスの『縁活』でのイベントに参加したりもしています。さらに、エリーニ・ユネスコ協会青年部の大学生と連携し、ESD(持続可能な発展のための教育)の環境教育を実践する場として注目を浴びています。少しでもご興味をお持ちいただけたら、『地域園芸クラブ』のサイトをご覧ください。

<http://seimeigaoka.com/> (地域園芸クラブのサイト)



★地域の方に作業の説明を聞く児童たち。
種まきから収穫まで、土に触れて学ぶ「生きた授業」ですね。



地域園芸クラブ 主なイベント

★子どもたちによる『よもぎだんご作り』

(PTA会長を先生にお招きして)

★親子で『秋の収穫祭』

★部員による、収穫した大根などを利用した『お漬物作り』…

それ以外にも、今年の夏休みには、部員による『草木染め教室』も行いました。

ハルカスの屋上庭園でひまわりも育てました。



★10/25地域の秋祭り
春巻400本完売!



年会費として500円をいただいておりますが、花の苗や支柱などに大事に使わせていただいております。今秋からは春の花の種を子どもたちと撒き、プランターに植え替えて地域の皆さんのところで育てる取り組みが始まりました。…次のビッグイベントは井戸掘りの予定です!意外と気楽な活動ですので、ご興味のある方はお気軽に engei@seimeigaoka.com にメールをお送り下さい。お待ちしております。

子どもたちの未来のために… **地域園芸クラブ**